

## 九州女子大学（DP）一覧表

	大学全体	人間生活学科	栄養学科	人間発達学科人間発達学専攻	人間発達学科人間基礎学専攻
卒業認定・学位授与の方針 【DP】 ティプロマ・ポリシー	<p>本学は、学是「自律処行」の理念のもとに、各学科の課程を修め、所定の期間在学し、所定の単位修得と必修等の条件を充たしたうえで、自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。この基本理念のもとに、以下の方針を達成して卒業する学生に学位を授与します。</p> <p>その実現のために、卒業認定・学位授与の方針（DP）を3つの領域（知識・理解、汎用的技能、態度・志向性）から構成し定め、目標を達成して卒業する学生に学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 社会人に相応しい教養および専攻する学問分野における基本的な知識を体系的・構造的に理解するとともに、学んだ知識や自己のあり方等について、文化、社会、自然等と関連付けて理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 日本語を始めとする複数の言語及び多様なコミュニケーションの方法を用いて他者と円滑にコミュニケーションができ、地域や社会における課題に取り組むための課題発見力、論理的思考力及び課題解決力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動できるとともに、他者と積極的かつ効果的に協調・協働して行動できる。さらに、地域や社会の一員としての意識を持ち、その改善や発展に向けて貢献しようとする態度を有している。</p>	<p>人間生活学科では、衣・食・住の知識・技能・社会のルールに従った態度等を修得し、これらのもとに自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 家政学士として相応しい教養を身につけ、衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術および考え方を体系的に理解し、科学的に解明できる。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術を用いて、社会に求められる情報を提供することができる。 2.地域や社会における課題に取り組むための課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、地域や社会の一員としての意識を持って、協調性を発揮し、学びを活かして地域・社会に貢献することができる。</p>	<p>栄養学科では、管理栄養士に求められる知識・技能・社会のルールに従った態度等を修得し、自らの考えを組み立てることで、課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 管理栄養士として相応しい教養を身につけ、専門領域の知識、技術を修得し、理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.管理栄養士としてのコミュニケーション・スキルとホスピタリティを身につけている。 2.食と栄養の課題に取り組むための課題発見、論理的思考力及び課題解決力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、協調性を持って、人々の健康と福祉に貢献することができる。</p>	<p>人間発達学専攻では、教育者・保育者に求められる知識・技能・態度等のもとに、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することができることを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 教育者・保育者に相応しい広い視野と学際的教養を身につけ、専門領域の知識・技能および考え方を体系的・構造的に理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.子どもを取り巻く人的環境・特性を理解し、子どもや保護者などとの円滑なコミュニケーションをとることができる。 2.教育・保育における課題に対して、課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 将来の教育者・保育者として自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、協調性をもって、地域や社会の発展のために積極的に貢献することができる。</p>	<p>人間基礎学専攻では、教育者・企業人に求められる知識・技能・態度等のもとに、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することができることを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 教育者・企業人に相応しい広い視野と学際的教養を身につけ、専門的な知識や技能を、教育や企業のあり方と結びつけて理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.社会人としてのコミュニケーション・スキル及び情報リテラシーを身につけ、活用することができる。 2.教育・企業社会における課題に対して、課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 将来の教育者・企業人として自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、地域や社会の発展のために積極的に貢献することができる。</p>

## 九州女子短期大学（DP）一覧表

	短期大学全体	子ども健康学科	専攻科 子ども健康学専攻
卒業認定・学位授与の方針 【DP】 ティプロマ・ポリシー	<p>本学は、学是「自律処行」の理念のもとに、所定の期間在学し、所定の単位修得と必修等の条件を充たしたうえで、自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することができる強くてしなやかな女性を育成することを目的とします。その実現のために、卒業認定・学位授与の方針（DP）を3つの領域（知識・理解、汎用的技能、態度・志向性）から構成し、定め、目標を達成して卒業する子ども健康学科は学位を授与します。また、目標を達成して修了する専攻科子ども健康学専攻は修了証書を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 社会人に相応しい教養および専攻する学問分野における基本的な知識を体系的・構造的に理解するとともに、学んだ知識や自己のあり方等について、文化、社会、自然等と関連付けて理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 多様なコミュニケーションの方法を用いて他者と円滑にコミュニケーションができ、乳幼児期から青年期に至る子どもの成長・発達の科学的理解及びその科学的理解に基づく心身の健やかな成長・発達を支援する専門的知識・技能について学び、地域や社会における課題に取り組むための課題発見力、論理的思考力及び課題解決力を有している。</p> <p><b>態度・志向性</b> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動できるとともに、他者と積極的かつ効果的に協調・協働して行動できる。さらに、地域や社会の一員としての意識を持ち、その改善や発展に向けて貢献しようとする態度を有している。</p>	<p>子ども健康学科では、習得した知識、技能、態度などを総合的に活用し、保育や教育の場において自ら課題を発見し、それを創造的に解決することができることを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 1.社会人として、幼稚園教諭、保育士、養護教諭としてふさわしい教養とマナーを身につけている。 2.保育者、養護教諭に必要な乳幼児、児童、生徒に関する知識や保育・教育に関する専門的な知識と技能を身につけ、保育や教育のあり方と結び付けて理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.専門的な知識、技能を十分に活用して、保育や教育・子育て支援の場で課題を解決する確かなコミュニケーション力と実践力を有している。 2.一人一人の特性を理解し尊重しながら、育ちを支え、体と心の健康、安全を守ることができる。</p> <p><b>態度・志向性</b> 1.子どもと保護者の立場に立ってその気持ちを受容し、理解し、共感しようとする態度を身につけている。 2.保育者、教育者の役割と責任を認識し、自ら成長し向上して責任を果たそうとする情熱と意欲を持ち、社会への奉仕の精神、人に対する優しさと思いやりを身につけている。</p>	<p>子ども健康学専攻では、習得した知識、技能、態度などを総合的に活用し、教育の場において自ら課題を発見し、研究し、それを創造的に解決することのできることを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に修了証書を授与します。</p> <p><b>知識・理解</b> 1.養護教諭としてふさわしい、高度な専門的知識と技能を身につけ、児童・生徒の特性や教育の本質を、養護教諭としての教育実践に関連付けて理解している。 2.児童・生徒、教員、保護者等と意思の疎通、連携、協力ができるコミュニケーション能力、ICT能力を身につけ、体系的、構造的に理解している。</p> <p><b>汎用的技能</b> 1.専門的な知識、技能を十分に活用して、教育の場で課題を解決する確かな実践力と研究力を有している。 2.一人一人の特性を理解し尊重しながら、育ちを支え、体と心の健康、安全を守ることができる。</p> <p><b>態度・志向性</b> 1.児童・生徒の立場に立ってその気持ちを受容し、理解し、共感しようとする態度を身につけている。 2.養護教諭の役割と責任を認識し、自ら成長し向上して責任を果たそうとする情熱と意欲を持ち、社会への奉仕の精神、人に対する優しさと思いやりを身につけている。</p>